

令和 4 年 4 月 2 8 日

保護者の皆様

小平市立学園東小学校
校 長 三坂 明子

緊急事態発生時の対応について

1 学期が始まり、各学年とも学習や生活に新しい気持ちで取り組んでいます。日頃より本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、地震や台風などの自然災害や犯罪事件など、懸念されることが減ることのない昨今です。こうした状況に遭遇するのは、子どもたちが家族といるときばかりとは限りません。

そこで、別紙のような対応策をまとめました。下記の対応策をお読みになり、お子さんを含めたご家族で、その時の対応策をよく話し合ってください。よろしくお願いいたします。

配布文書 「災害用伝言ダイヤルについて」（表面）
「災害用伝言ダイヤルの基本操作方法」（裏面）
「緊急事態発生時の対応」（別紙）
「緊急事態発生時の対応の解説」（別紙裏面）

災害用伝言ダイヤルについて

災害用伝言ダイヤルは、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。171 番にかけることによって、本校からのメッセージを聞くことが出来ます。児童一人一人の安否まではお伝えできませんが、学校や児童の状況、引き渡しの実施の有無などを録音しておくことを考えています。

○操作方法：詳しくは裏面を参照ください（通常と同様の料金がかかります）

①	171 をダイヤルする。
②	ガイダンスに従って「再生する 2」をダイヤルする
③	ガイダンスに従って、学校の電話番号（042-344-6801）を市外局番からダイヤルする。
④	プッシュ式電話：1 を押す。
⑤	ガイダンスに従う。

○テスト伝言日（お試ください）

令和4年5月25日（水） 午後4時に学校側から録音します。
伝言保存期間は6時間ですので、午後10時に終了となります。

保存版

小平市立学園東小学校 緊急事態発生時の対応

令和4年

	児童の 動き 状況	登校前	登校中	在校中	下校中
	地震発生	登校しない	揺れが収まったら 自宅 または 学校 (近い方を選ぶ)	安全な場所へ避難 ① 校舎内・校庭・体育館 ② 広域避難場所等に避難 (この場合は移動場所 を校門に表示) ③ その後 引き渡し	揺れが 収まったら 帰宅 保護者不在の 場合は 学校に戻る
地震	警戒宣言 発令	解除まで登校しない 午前7時前解除 →通常登校 午前7時以降解除 →翌日通常登校	帰宅 または 登校 →学校で保護 のち 引き渡し	引き渡し	帰宅 保護者不在の 場合は 学校に戻る
台風等	暴風圏内 または 暴風圏接近	前日 または 当日 配信メール等で連絡（登校時刻 または 休校措置等）			
災害	侵入者 火災	自宅待機	職員対応 児童帰宅	状況に応じて 引き渡し・集団下校	帰宅
近隣事件	事件発生場所や状況から学校判断。配信メール等で連絡。 (自宅待機・教員配置・地域見回り(保護者や地域住民)・学校保護・集団下校・引き渡し等)				

大地震発生時の引き渡し基準

- ◎震度5弱以上の地震発生時(多摩地区)は、児童だけで下校させず学校で待機させ、引き渡しをする。
- ◎震度4以下の場合、通学路状況、災害状況、交通機関運行状況、保護者への連絡状況(電話等通信手段が使用可能かどうか)によっては、集団下校する場合がある。
- ★地震発生後、配信メールが使用不能の場合、災害用伝言ダイヤルがあります。
災害用伝言ダイヤル171(番号わすれてイナイ<171>と覚えてください)
171をダイヤルし、音声ガイダンスに従って学校の電話番号042-344-6801をダイヤルしてください。児童一人一人の安否まではお伝え出来ないと思いますが、学校の状況や引き渡し実施の有無などを録音しておきます。

「緊急事態発生時の対応」の解説

令和4年
小平市立学園東小学校
校長 三坂 明子

- ◎ 保存版「緊急事態発生時の対応」は、各ご家庭で掲示等をお願いします。また、仕事先や外出先でも対応できるよう、コピーなどをご用意されることをおすすめします。
- ◎ 地震関連は、表をご覧になり、以前の震災の状況を思い返したり、またはそれ以上の状況を想定したりしながら、ご確認ください。

＜大地震発生＞

○登校中

「揺れが収まったら、自宅に戻るかまたは学校に登校する」

ご家庭の状況によって読み替えてください。家に帰っても、ご家族が出勤等で不在になるご家庭は、お子様に「揺れが収まったら、学校に行きなさい」とお話してください。学校でお子様をお預かりします。

下校中も同様です。帰宅後、児童が一人になることが日常のご家庭は、お子様に「揺れが収まったら、学校に引き返しなさい」とお話してください。

※下線部の「学校」が、祖父母宅や知人宅になる場合もあります。

○無事であることのお知らせ

登下校中に大地震が発生し、自宅に戻った子どもたちが無事であることを、できる限り、何らかの方法で学校にお知らせいただくようお願いします。

学校では、戻ってきた児童を含め、校舎内の安全確認を行っています。登下校中に大地震が発生した時点で、教職員は校内の児童の保護、救護、引き渡し（場合によっては、校外避難、避難所開設準備）を行うことが予想され、通学路に児童を捜しに行くことが難しい状況が考えられるためです。

- ◎ 交通機関の運行停止が考えられます。引き渡しを行う場合は、引き渡しカードに記載されている方のお迎えがあるまでは、お預かりします。カードには、ご近所やご友人のお名前の記載もありますが、大地震の状況によっては、ご家族の方がいらっしゃるまでお預かりいたします。（カードに記載のない方には、引き渡しません）
- ◎ 発生時の安全確保を第一とし、混乱を防ぐためにも、対応へのご理解とご協力をお願いします。
- ◎ 緊急時の対応と併せて、自助・共助・公助への備えと確認をしておきましょう。